

第134回(令和5年10月)情報処理技能検定試験(データベース)4級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB4フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は20分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

試験マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	試験CO	長整数型	11
	試験名	テキスト型	アパレルデザイン

※試験マスタ.csvの1行目は項目名とする。

試験結果テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	申込番号	長整数型	101
	名前	テキスト型	新谷 貴子
	試験CO	長整数型	11
	点数	長整数型	75

<処理条件>

点数が80点以上の試験結果一覧表を作成する。

- それぞれの試験COを関連付けしなさい。

<出力例>のとおり、それぞれの項目を選択しなさい。

点数が80以上を抽出しなさい。

[処理結果件数：7件]

- 表を作成しなさい。

表題は“試験結果一覧表（80点以上）”とする。

データの並び順は点数の昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

試験結果一覧表（80点以上）				
申込番号	名前	試験名	点数	
121	野本 みどり	アパレルデザイン	80	
		}		
120	杉山 清	初級マネジメント	100	

第134回(令和5年10月)情報処理技能検定試験(データベース)3級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語ソフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB3 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	11
	顧客名	テキスト型	長谷川 雅行
	ランクCO	長整数型	3

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

貸出テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	管理番号	長整数型	101
	顧客CO	長整数型	27
	貸出日	日付/時刻型	2023/9/1
	基本料金	長整数型	12000
	超過料金	長整数型	1500

<処理条件>

レンタカーの請求金額が2万円以上の一覧表を作成する。

- それぞれの顧客COを関連付けしなさい。

管理番号ごとに請求金額を求めなさい。

請求金額＝基本料金＋超過料金

請求金額が20,000以上を抽出しなさい。

[処理結果件数：7件]

- 超過料金の平均を求めた表を作成しなさい。

表題は“請求金額一覧表（2万円以上）”とする。

データの並び順は請求金額の昇順とする。

平均は整数未満四捨五入の表示とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

請求金額一覧表（2万円以上）

管理番号	顧客名	基本料金	超過料金	請求金額
199	山岡 光	14,000	6,000	20,000
		⌋		
141	根本 悠人	18,000	6,500	24,500
		平 均	X,XXX	

第134回(令和5年10月)情報処理技能検定試験(データベース)2級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB2 フォルダ内でのデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	1001
	顧客名	テキスト型	福田 晴子
	割引率	倍精度浮動小数点型	0.06
	地区CO	長整数型	1

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

地区マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	地区CO	長整数型	1
	地区名	テキスト型	高須賀

※地区マスタ.csvの1行目は項目名とする。

商品マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品CO	長整数型	101
	商品名	テキスト型	幕の内
	単価	長整数型	600

※商品マスタ.csvの1行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	1001
○	売上日	日付/時刻型	2023/7/23
○	商品CO	長整数型	103
	数量	長整数型	3

<処理条件>

割引率を更新し、合計売上額が2万円以上の地区別一覧表を作成する。

- <顧客マスタ>の割引率が0.02のレコードの割引率を0.04に更新しなさい。
[更新件数：61件]
- <売上テーブル>・<顧客マスタ>・<商品マスタ>の顧客CO・商品COを関連付けしなさい。
顧客CO・売上日・商品COごとに売上額を求めなさい。
 $\text{売上額} = \text{単価} \times \text{数量} \times (1 - \text{割引率})$
[処理結果件数：1521件]
- <処理条件>2.の結果と<地区マスタ>の地区COを関連付けしなさい。
地区CO・地区名・顧客CO・顧客名ごとに売上額を集計（合計）しなさい。
売上額の集計は“合計売上額”とする。
合計売上額が20,000以上を抽出しなさい。
[処理結果件数：8件]
- 地区CO・地区名ごとにグループ化した表を作成しなさい。
表題は“地区別合計売上額一覧表（2万円以上）”とする。
データの並び順は地区COの昇順で合計売上額の降順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

地区別合計売上額一覧表（2万円以上）

地区CO	地区名	顧客CO	顧客名	合計売上額
1	高須賀			
		1175	藤田 茂	21,600
			}	
		1180	鈴木 優亜	21,168
			}	
3	大東			
		1106	橋本 亜弥	22,365
			}	
		1006	若林 俊介	20,000

第134回(令和5年10月)情報処理技能検定試験(データベース) 1級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理フロー>および<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB1 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客C O	長整数型	101
	顧客名	テキスト型	リンク
	割引率	倍精度浮動小数点型	0.06

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

商品マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品C O	長整数型	11
	商品名	テキスト型	クッキー缶A
	単価	長整数型	2000

※商品マスタ.csvの1行目は項目名とする。

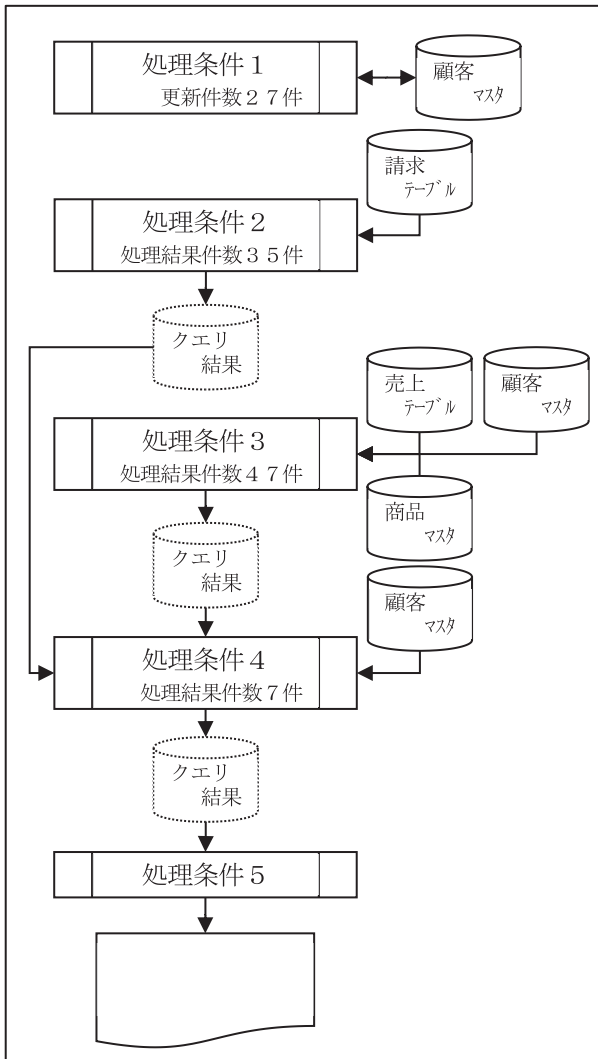
売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客C O	長整数型	101
○	売上日	日付/時刻型	2023/9/6
○	商品C O	長整数型	13
	数量	長整数型	16

請求テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客C O	長整数型	101
○	請求日	日付/時刻型	2023/1/29
	請求金額	長整数型	55147

<処理フロー>



<処理条件>

割引率を更新し、8月と9月の請求金額の合計が15万円以上の顧客別一覧表を作成する。

- 割引率が0.02のレコードの割引率を0.04に更新する。
- 顧客C Oごとに請求金額を集計（合計）する。
請求金額の集計は“請求8月”とする。
請求日が2023/8/1から2023/8/31までを抽出する。
- 顧客C Oごとに請求9月を集計（合計）する。
請求9月＝単価×数量×（1－割引率）
- <顧客マスタ>のすべての顧客C Oを含め、合計金額を求める。
合計金額＝請求8月＋請求9月 ※n z関数使用
合計金額が150,000以上を抽出する。
- 表を作成する。
表題は“顧客別合計金額一覧表（15万円以上）”とする。
データの並び順は合計金額の昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

顧客別合計金額一覧表（15万円以上）

顧客C O	顧客名	請求8月	請求9月	合計金額
128	緑商事	60,240	89,760	150,000
}				
184	共栄産業	50,276	209,664	259,940